

平成23年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	生物多様性条約(ポスト2010年目標達成イニシアチブ)(任意拠出金)		担当部局庁	国際協力局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成22年度		担当課室	地球環境課		課長 杉中 淳		
会計区分	一般会計		施策名	Ⅶ-3 国際機関を通じた地球規模の諸問題に係る国際貢献				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第3号		関係する計画、通知等	生物多様性条約第20条2項				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	生物多様性の損失は世界中で急速に進行しており、多くの生態系が危機的状況にある。平成22年10月開催の生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)の議長国を務める我が国は、締約国共通の行動目標である「ポスト2010年目標」の策定を主導する必要がある。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	以下の施策を早急に実施するために、生物多様性条約(CBD)事務局に資金の拠出を行う。 ① 途上国の国家戦略、国別報告書の作成支援：生物多様性保全の国家戦略策定のために国別報告書を作成するためにワークショップ等を開催し、専門家を派遣して現地で支援を行う。② 二国間の開発援助における対応：生物多様性の保全に資する開発援助を行うために、ドナー間の連携調整のための会合を開催する。③ 新たな国際イニシアチブへの対応：「生態系と生物多様性の経済学(TEEB)」や「グリーン開発メカニズム(GDM)」に関する調査研究の報告などの会合を行う。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input checked="" type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)			20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算	-	-	47	-		
		補正予算	-	-	-	-		
		繰越し等	-	-	-	-		
		計	-	-	47	-		
	執行額		-	-	47			
執行率(%)		-	-	100%				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	COP10 ヨーロッパ、カリブ海、アフリカ、アジア太平洋、アジア及びアフリカ東部地域で、計72カ国を対象とした地域ワークショップ開催の支援をし、生物多様性条約国別報告書の作成につなげる。	成果実績	報告書提出国数	-	-	累計175 (全締約国中)	-	-
達成度		%	-	-	90	-	-	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	2010年3-7月に、生物多様性条約ポスト2010年目標の達成を支援するため、世界各地で途上国の生物多様性国別報告書作成支援のワークショップを開催。	活動実績	開催回数	-	-	5	-	-
(当初見込み)		%	-	-	-	-	-	
単位当たり コスト	成果実績および活動実績の双方を数値化できないため、記載できない。			算出根拠				
平成23 (単位:千円) 年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	計							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・用途	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	点検を行ったが、特段の問題は無かった。		
予算監視・効率化チームの所見			
廃止	廃止		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
(廃止)廃止			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			